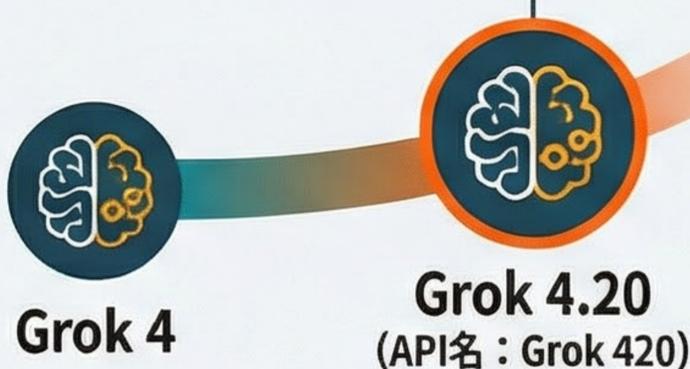


xAI 「Grok 4.20」 徹底解剖：マルチエージェントAIの進化と現在地

Grok 4.20の現状と進化の系統



強化学習 (RL) と エージェント化の加速

Grok 4以降、大規模RLによる推論強化とツール使用のネイティブ化を段階的に実施。

Multi-Agent
(複数エージェント協調)
内部で複数のエージェントが並列に思考し、最終的な回答を統合する設計。

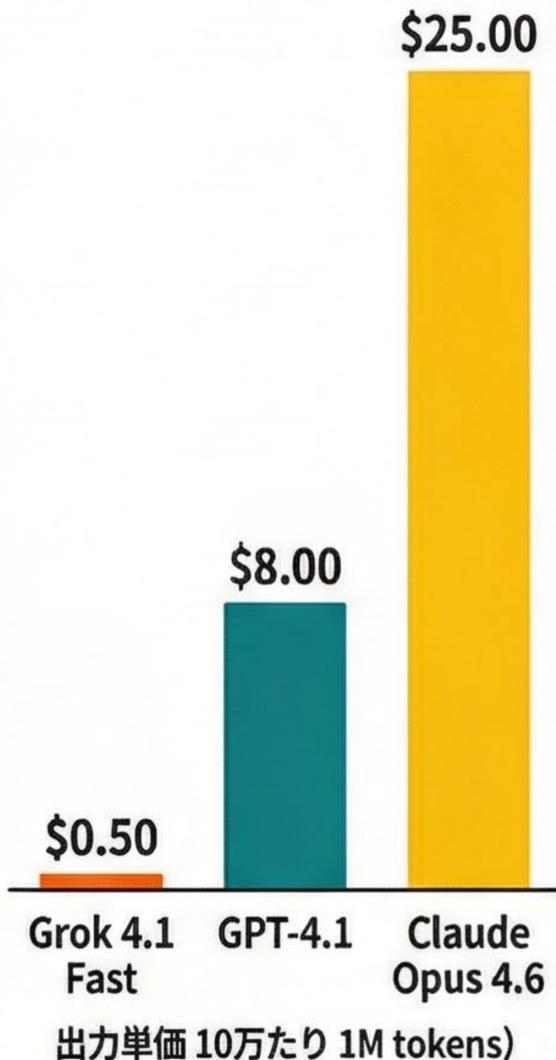


API上で「近日公開 (coming soon)」
公式APIドキュメントにて早期アクセス募集中。

圧倒的なコストパフォーマンスと性能

競争を凌駕する低コスト設計

出力単価はGPT-4.1の約16分の1
(\$0.50 vs \$8 / 1M tokens)。



Grok 4 Fast系で実現されており、長大な文書やコードの処理に特化。



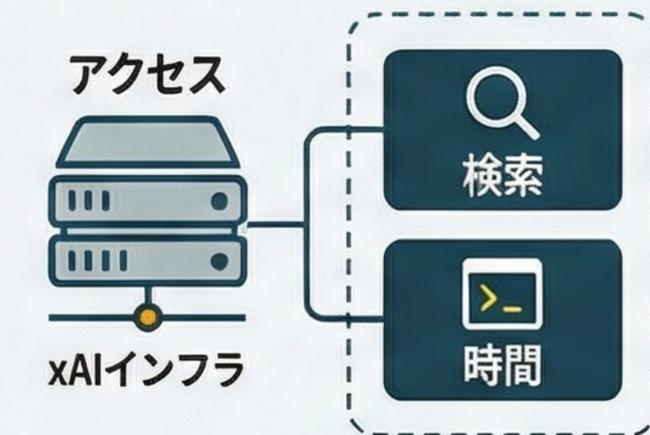
数学・コーディング分野での高い評価

実運用に向けた導入戦略



現時点の最適解は「Grok 4.1 Fast」

確定情報の揃っている4.1 Fastで設計を進め、4.20公開後に段階的導入を推奨。



サーバーサイド提供の Agent Tools API

X検索やコード実行をxAIインフラ上で実行し、開発者の運用負荷を軽減。